

ビジネスリーダーシップ	履修年次	3・4	
	単位	2	
柴田 明彦	配当期	後	
	授業方法	講義 / 対面	
授業の内容			
<p>[授業の概要]</p> <p>本授業はリーダーシップとマネジメントの違いは何か！？から始める。リーダーシップ論定義の変遷を学び、変化の激しい現代社会で自身の置かれたポジションという「場」に即したリーダーシップのあり方に理解を深めていく。実社会におけるビジネスリーダーシップのさまざまな事例紹介と、グループ演習を織り込み、リーダーシップの本質が 14 回の講義で理解出来るようにプログラムされている。講義(ワンウェイ)、対話(ツウウェイ:教員 VS 学生)、グループワーク(学生同士、ディベート他)授業外学習、課題提出、毎回の小レポートが本授業の基本構成となる。提出レポートは翌週授業の冒頭で、講評を披露することで(複数枚)、考え方の多様性を理解し、合わせて個人知を集団知に変換させていく。本授業は机上の空論に留まることなく、ポストコロナという時代の文脈を踏まえ、より実践的なビジネスリーダーシップ論を展開していくものである。</p> <p>*レポートは担当教員のビジネスコラム「本気の仕事講座」(サンケイビジネスアイ連載)と著書を題材にする。</p>			
この科目の到達目標			
<ul style="list-style-type: none"> ・リーダーシップの各種ビジネス事例を学び、その特性を理解し、第三者へ説明できる。 ・社会事象に対し、対岸の傍観者ではなく、絶えず当事者意識を持ち、持論を形成できるようになる。 ・自分なりの意見を論理的に構築し、自己表現能力、コミュニケーション力のレベルを上げることができる。 ・プロフェッショナル意識を備えセルフブランディングにも寄与できるようになる。 			
成績評価の方法			
授業出席ならびに参画姿勢、授業外学習、小テスト、課題提出により総合的に判断する。			
週	授業項目	週	授業項目
1	ガイダンス	8	リーダーシップ最前線
2	リーダーシップ論とは	9	先人に学ぶ
3	リーダーシップとマネジメントの違い①	10	今ビジネス最前線では
4	リーダーシップとマネジメントの違い②	11	アンガーマネジメント
5	組織を究明	12	シャドーキャビネットとジュニアボード
6	なぜ組織変革が必要か	13	プロフェッショナル
7	リーダーシップを阻害する組織の論理	14	総括